



それぞれの願いを込めながら歩みを進める参加者

## 復興への祈り刻む行列

### 平笠裸参り

市指定無形文化財の平笠裸参りが1月8日に行われ、平笠小学校の2年から6年までの児童15人を含む37人が、白装束に身を包み、宮田神社から八坂神社までの約8kmを練り歩きました。

平笠裸参りは、江戸時代から続く伝統行事とされ、戦時中は、主婦たちが夫や息子の武運を祈って実施。現在は、女性の荒行として年々注目を集めています。参加者は、1年の無病息災と沿岸地域の早期復興を願い、一步一步静かに歩みを進めていました。

## 願いを込めて飾り付け

### 大更学童保育クラブ ミズキ団子づくり

大更学童保育クラブが1月15日、ミズキ団子作りを行いました。

ミズキ団子作りは、五穀豊穡を祈る小正月の伝統行事で、当日は同クラブの児童・幼児らと地域ボランティア、関係者ら約30人が参加。児童らは、白い団子と赤・緑・黄色に色付けされた団子のほか、思い思いの願い事を書いた短冊をミズキの枝に次々と飾り付け、今年も良い1年になることを祈りながら、行事を楽しんでいました。



色とりどりの団子でミズキを華やかに飾り付け

## 牛飼い女子が意見交換

### 岩手町・八幡平和牛女子倶楽部合同研修会

岩手町・八幡平和牛女子倶楽部合同研修会が1月22日、市内で開催されました。

研修には、八幡平和牛女子倶楽部(藤原純子代表)といわてまち紅娘会(佐藤智恵美会長)の会員ら約30人が参加。黒毛和種約250頭を肥育する竹田重則さん(渋川)の牛舎を見学し、飼養管理技術などについて見識を深めました。見学後は、八幡平ハイツで交流会と八幡平牛試食会も行われ、女性同士の意見交換を通し、今後の生産意欲を高めていました。



竹田重則さん(左から2人目)から説明を受ける参加者

## 防火・防災に決意新た

### 平成28年市消防団出初式

市消防団出初式が1月3日、安代総合支所付近で開かれました。

式には、市消防団員や婦人消防協力隊員ら約500人が参加。消防車両40台と共に、威風堂々の分列行進を披露しました。式典では、工藤十九団長が「自らの地域は自分で守る意識を持ち、団員全員が一丸となって、無火災に向けて努力してほしい」とあいさつ。参加者全員で防火・防災の決意を新たにし、万歳三唱を行いました。



市博物館前から安代総合支所までを分列行進

## 寒さに負けず活動開始

### 安代地区スノーバスターズ活動出発式

安代地区スノーバスターズ活動出発式が1月10日、安代福祉センターで行われました。

式には、ボランティアや安代中学校の生徒ら約30人が出席。中村吉松隊長が「冬期間、地域のために、事故やけがの無いよう協力して最後まで活動を頑張っていきましょう」と、隊員を鼓舞しました。式終了後、隊員たちは3班に分かれ、一人暮らしの高齢者の家などを訪問し、あいさつをしながら、除雪作業に励みました。



笑顔であいさつし、除雪作業を行う安代中の生徒

## 安全安心なまち目指す

### 市交通指導隊・防犯隊初点検

市交通指導隊・防犯隊の合同初点検が1月10日、市役所多目的ホール棟で行われました。

初点検には、両隊の隊員や関係者ら約80人が出席。地区隊長が手帳や警笛など装備品を点検したほか、田村正彦市長が観閲を行いました。田村市長は「今年は国体開催があり、観光も含めて県内外から多くの来訪者が見込まれる。市内で誰もが安全・安心に過ごしていただくためには、両隊の役割が重要であり、尽力してほしい」と、隊員を激励しました。



手帳などの装備を点検し、活動への意欲を高める隊員

## すなっぷギャラリー



八幡平消防署安代出張所に配備された水槽付消防ポンプ車が披露されました(1月21日、市役所前)



盛岡大学付属高2年の井上七海さんがカナダでのホームステイ体験を田村市長に報告(1月5日、市役所)



第25回東日本バイアスロン選手権大会が開催されました(1月24日、田山バイアスロンコース)



クリスマスソングをみんなで合唱(12月24日、寄木・柏台学童保育クラブ合同クリスマスミニコンサート)



新岩手農協八幡平花卉生産部会の天皇杯受賞を記念して祝賀会を開催(1月14日、八幡平ロイヤルホテル)